福岡県指定無形民俗文化財

風治八幡宮

川渡り神幸祭

5/17(土)-18(日)

2025

彦山川周辺（田川市伊田）

国重要無形民俗文化財

春日神社神幸祭

岩戸神楽

5/24(土)-25(日)

2025

田川後藤寺駅前お祭り
広場周辺（田川市本町）

問い合わせ　田川市産業振興課（福岡県田川市中央町１番１号）　TEL 0947-85-7147

風治八幡宮

川渡り神幸祭

令和７年５月17日(土)・18日(日)

ごみのない、きれいな祭りを目指しています。ごみステーションへの、分別ごみ投入にご協力ください。
臨時のごみステーションを設置します。のぼりが目印です。

１番山笠をつとめる上伊田東地区

【祭りの起源】永禄年間(1558 年～1570 年)に疫病が流行し、氏子一同が平癒祈願のお礼として山笠を建立したことに始まると伝えられています。境内には祇園社があり、いつの頃からか二社の祭りが一つになり伝承したと考えられています。

【祭りの様子】お発ちの獅子楽の後、大神輿が階段を下り、白鳥神社神輿と 11 基の幟山笠と合流し、川へ向かい神輿に続き、山笠が川に入ります。曳き手の掛け声と山笠の囃子が響き、指揮者の采配と水しぶきが陽に映えます。1 時間ほど川で繰り広げられる祭りのクライマックスです。お旅所で一泊します。

【県の５大祭り】福岡県指定無形民俗文化財第１号に指定され、県の５大祭りの一つとされています。

【風治八幡宮大神輿】平成 21(2009)年に京都で改修した 60 人曳きの日本最大級の大神輿です。「みこしをかつぐ会」は昭和 50(1975)年に結成されました。

【幟山笠】幟山笠は 11 基です。１日目は境内下に集合して馬連(バレン)を立てます。ガブリ(山笠を激しく揺らすこと)と水かけは山笠の花形です。11 地区の若手の代表が集結する「川渡り青年友志会」は平成 7(1995)年に結成されました。

【獅子楽】天正年間(1573 年～1592 年)に動乱でこの地の神社仏閣が消失し、社殿再建時に奉納したのが始まりとされています。平成 13(2001)年に地区全体へ範囲を広げ、上伊田西地区獅子楽保存会となりました。「獅子が舞わねば神輿が動かぬ」と言われています。

チラシ製作：田川の宝!彦山川を創る会中流部会（まつり IN 田川実行委員会）

このチラシの情報は４月16日付けです。
最新情報は川渡り神幸祭総合案内の
QRコードでお知らせしています!! ⇒

≪アクセス≫
会場周辺は込みます。
JR・平成筑豊鉄道・西鉄バスをご利用ください。臨時便も出る予定です。
【鉄道】田川伊田駅で降りたら祭りの中!!
【バス】石炭博物館バス停から徒歩10分!!
【車】市役所に大駐車場(無料)あり。市役所⇔臨時バス停を西鉄バスが運行(無料)します。

≪西鉄バスと市役所駐車場≫開設時間
17日(土) 11:00～22:00
18日(日) 10:00～20:00

≪出店≫営業時間(予定)
17日(土) 10:00～22:00
18日(日) 10:00～21:30

≪臨時・常設トイレ≫開設時間
17日(土) 11:00～22:00
18日(日) 10:00～20:00

≪ごみステーション≫開設時間
17日(土) 10:30～22:30
18日(日) 10:00～22:00
※臨時のごみステーションを設置します。のぼりが目印です。

ボランティア大歓迎！
「ごみステーション」に軍手とごみ袋を準備しています

ごみのないきれいな祭りにするため、
自分のごみは持ち帰るか、出店の専用ごみ袋に入れてもらうか、
ごみステーションへご持参ください。

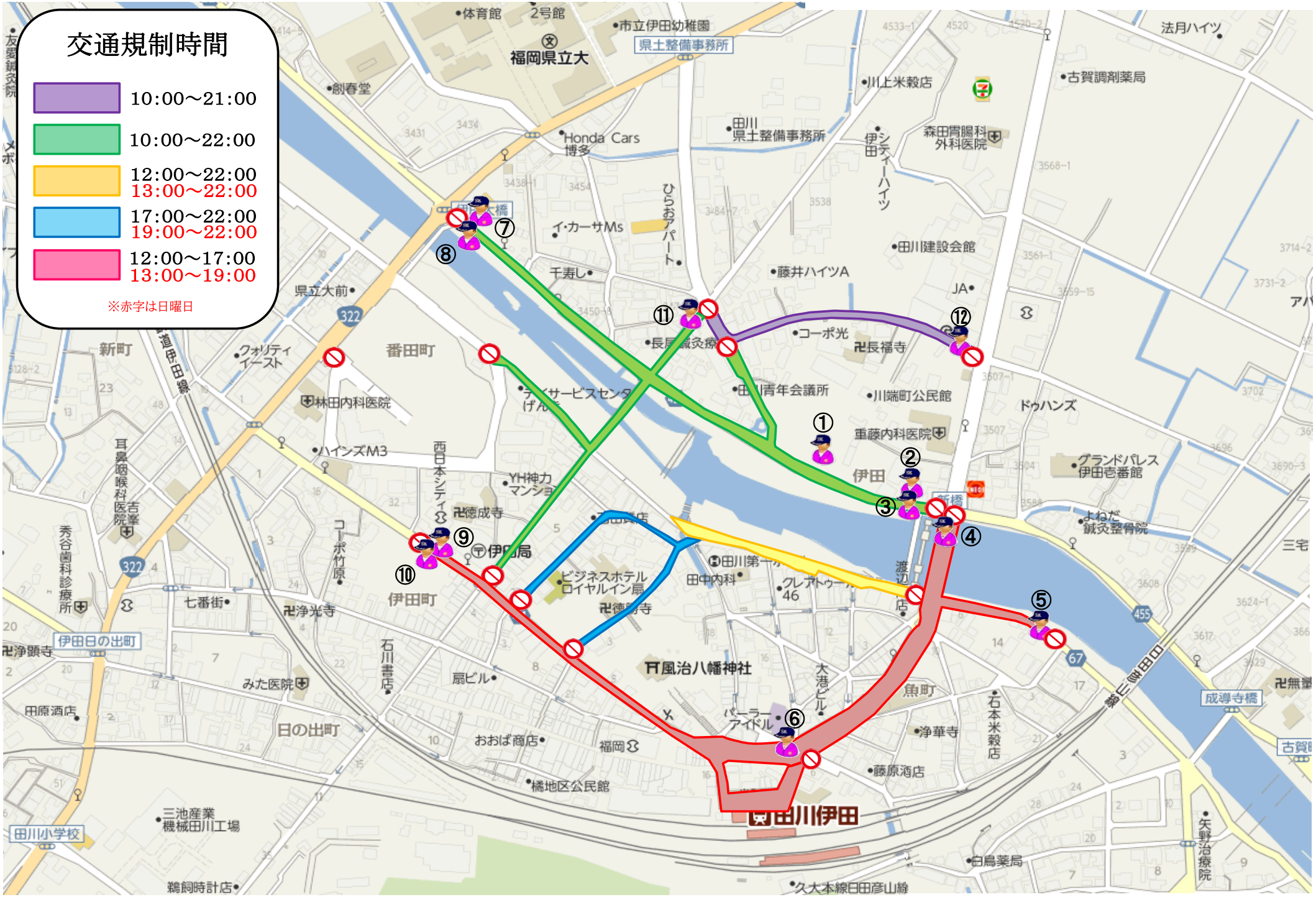
★まつり会場マップ★
「ごみステーション・トイレ」

田川市役所と臨時バス停の間を西鉄バスが営業しています。

↓田川市役所に
大駐車場(無料)あり

1日目の流れ
13:00 山笠バレンたて
13:30 獅子楽奉納
14:00 神輿が風治八幡宮を出発
15:30 川渡り開始
16:20 山笠競演会
17:30 神輿がお旅所に到着
獅子楽奉納

2日目の流れ
11:45 炭坑節総踊り
12:00 獅子楽奉納
12:30 神輿がお旅所を出発
13:30 川渡り開始
16:30 神輿が風治八幡宮に到着
獅子楽奉納


交通規制時間
10:00～21:00
10:00～22:00
12:00～22:00
13:00～22:00
17:00～22:00
19:00～22:00
12:00～17:00
13:00～19:00
※赤字は日曜日
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
伊田
伊田町
番田町
新町
日の出町
伊田日の出町
田川伊田
福岡県立大
県立大前
伊田局
風治八幡神社
成導寺橋
伊田橋
県土整備事務所
田川県土整備事務所
田川小学校
322
455
67